

# 特別養護老人ホーム グランパランいまり 通信

vol. **17**

令和6年2月発行

## 謹賀新年

令和6年1月1日、新しい年が始まりました。  
元旦は、午前中にお屠蘇、昼食におせち料理を提供させていただきました。「彩りがきれいで豪華ね。」とじっくり見て、美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。新年早々、能登半島地震、羽田空港衝突事故、小倉飲食火災と、相次いで災いが起きました。「禍福は糾える縄の如し」と、悪い事もあれば良い事もある。とは言うものの、とても辛いニュースです。日常の当たり前が、いかに幸せなことかを強く痛感させられます。時が薬のように、早く以前のような日常が取り戻せることを祈り、そして利用者様に、毎日を楽しくのんびりと過ごしていただけるよう、スタッフ一同努めて参りますので、本年もよろしくお願いいたします。



## 【クリスマス会】

昨年12月、各階でクリスマス会を開催しました。クリスマス衣装に身を包んだスタッフによる、ハンドベル演奏やダンスの披露に、皆様口ずさみながら手拍子をされ、一緒に盛り上げて下さいました！そして今回なんと、当直スタッフのトランペット演奏もあり、普段見慣れない、聴き慣れない楽器・音に、「あらー。すごかねー。かっこよかー。」と絶賛されていました！終了後、おひとりおひとりクリスマスプレゼントをお渡しし、ケーキを召し上がっていただきました。



昨年12月に入社し、2F モーゼル配属の河村です。毎日が勉強で、日々学ぶことばかりですが、利用者様の声かけや笑顔に助けられながら、頑張っています。よろしくお願いします。

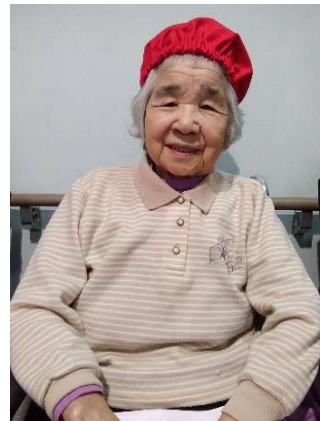
社会福祉法人 花心会

・特別養護老人ホーム  
・併設型ショートステイ

グランパランいまり

TEL.0955-23-5261

■ 日常・レク風景 ■



## 新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。早いものであっという間に1ヶ月が過ぎました。皆様におかれましては、新年をどのようにお過ごしになられましたでしょうか。元旦早々飛び込んできた能登半島地震、羽田空港の事故、そして北九州市の飲食店火災と、災いで始まった新年でした。実家に帰省し、久しぶりに集まった家族・親戚で年を越し、新たな一年を迎えようとしていた矢先の出来事で、一家団欒の時間を一瞬にして奪われ、見慣れた光景も一変し、衝撃と恐怖で頭も心も追い付かなかったことと思います。その後も余震が続き、まともに復旧作業も出来ず、1ヶ月経った今でも不自由な生活をしておられる方がたくさんいらっしゃいます。家族を亡くされた方や、当時の状況を話される方の話を聞いていると、とても胸が痛いです。一日も早く落ち着いた生活に戻られることと、健康を害された方の一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

さて、今年4月、グランパランいまりが開設してお陰様で20年となります。あっという間の歳月ですが、ご利用者様・ご家族様はじめ、たくさんの方々の御陰と心より感謝申し上げます。職員一同皆様のお役に立ちますよう精進してまいりますので、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

皆様にとりまして、よい一年になられますようご祈念申し上げます。

理事長 太田 耕子

特養入所申し込み随時受付中